

復興祈願！七転び八起き・開運招福

白河だるま 全国のだるま

白河だるま (大正12年) 京都市蔵 (木戸忠太郎コレクション)

◎会期 1月26日(土)～3月10日(日)
◎会場 歴史民俗資料館 (中田)

白河の初春の風物詩「白河だるま市」。かつては旧暦の1月14日に開かれていましたが、2月の決まった日(14日、後に現在の11日)に開かれるようになって、今年で50年になります。この節目の年に、戦前から昭和40年ごろまでの全国のだるまを一堂に会して紹介する特別企画展を開催します。今月号では、特別企画展の内容と展示だるまの一部を紹介します。

ほんの

◀展示品の一部を紹介

特別企画展では、北海道から沖縄まで、作られなくなったものも含めて、約300点のだるまを展示します。ここに紹介するだるま以外にも、その地域・時代ならではの特徴的なだるまがたくさんあります。この機会にぜひご覧ください。

白河

■白河に全国のだるまが集まる

白河は「白河だるま」の産地として知られ、古くからだるまづくりが受け継がれています。「白河だるま市」も起源の「市神様」(市神を祭る年始めの市)が江戸時代の文献に見られ、昔から続く伝統行事です。今回の特別企画展では、戦前(大正末期から昭和初期まで)の白河だるまや福島県内のだるまを展示するほか、昭和30年代・40年代を中心に全国のだるまが大集合します。「転んでも起き上がる」「縁起の良い」だるまの力で、震災復興や開運招福を応援します。



Information

■白河だるまと全国のだるま展

■開館情報 (1月26日(土)～3月10日(日))

- ◎開館時間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)
※1月26日(土)は午前11時開館
- ◎会場 歴史民俗資料館 (中田)
- ◎入館料 大人 200円 / 小中学生・高校生 無料
- ◎休館日 毎週月曜日 (2月11日(例)は開館、12日(例)は休館)

■半券割引

だるま展の会期中、だるま展の半券を白河集古苑(郭内)で提示、また白河集古苑の半券(だるま展会期中のもの)をだるま展で提示していただくと、それぞれ100円引きで入館できます。

Event

■会期中のイベント案内

■全日本だるま研究会会長 甲村浩訳氏による講演会

- ◎日時 2月11日(例) / 午後1時から
- ◎会場 産業プラザ人材育成センター (中田)
- ◎申込期間 1月7日(月)～2月8日(金)
- ◎申込方法 来館・電話・FAX・Eメールのいずれかの方法でお申し込みください。

※講演会終了後、中村氏による展示解説を行います。入館にはチケットが必要となります。

■展示解説会

- ◎日時 1月26日(土)、2月24日(日) / 午後2時から
- ※申し込みは不要ですが、入館チケットが必要です。

【問い合わせ先】

歴史民俗資料館 ☎2310 / FAX 2256 / Eメール rekishiminzoku@city.shirakawa.fukushima.jp

【白河だるまを除き個人所蔵 (中村コレクション)】